



日本包装技術協会主催の「暮らしの包装商品展2017」が、10月19日と20日に東京駅近くの「KITTE」にて開催されます。

暮らしの中で何気なく使用している「包装」が果たす役割や重要性、循環型社会の構築に向けて、最新の包装技術の動向と企業の取り組みなどを消費者の方に広く知っていただくために毎年行われています。

日本パッケージングコンテスト2017の入賞作品の展示や包装に関する出品者からのクイズラリーなど、楽しくわかりやすい展示会になっています。

改めて、パッケージの可能性、紙にできることを様々な角度から考える良いきっかけに、足を運んでみてはいかがでしょうか。

【日本パッケージングコンテスト2016の入賞作品例】



業界初の江戸切子デザインPETボトル
アサヒ飲料(株) (株)堀口切子



内容物にフィットする緩衝機能付き包装箱
TOTO(株)

会期：2017年10月19日(木)・20日(金) 11:00～18:00
会場：KITTE 1Fアトリウム・地下1Fパフォーマンスゾーン
入場：入場無料 ※入場登録無し

ISO内部監査員の養成講座



9月16日に、講師の方を招いてISO内部監査員の養成講座が行われました。台風の影響を考慮して、当日は本社3名、静岡7名がテレビ会議にて受講致しました。内部監査は、組織事業活動と環境とのかかわりの問題点を見つけ出し、改善につなげる重要な位置付けです。より多くの社員にISOについて理解を深め、活用していただきたいと思ひます。

PD講座島田研修



9月18日に、PD講座を受講している本社社員、協力会社の方を対象とした島田PC研修が行われました。

下版後、どのように製品が完成するのか、印刷、加工まで全ての製造ラインを見学しました。

この体験を日々の仕事に活かし、今後の活躍を期待します。

PD講座本社研修

9月23日に、PD講座を受講している島田工場社員の方を対象とした本社研修が行われました。

製版の仕組みを、DTPソフトを使つてのデータ作りからCTP出力、JET校正刷りまでを、実際に個人のオリジナル「DIGIPACK」を作成しながら学びました。

下版データができるまでの体験を、日々の仕事に活かしていただきたいと思ひます。



JS環境委員会短信

秋の気配も次第に濃くなり、穏やかな好季節となってきました。気づけば肌寒く感じることも…。体調管理には十分気をつけて、秋を満喫してください。

本社 環境委員会メンバー 2017

委員長：板倉英二

委員：丸山直哉 小井土昌弘 高宮嘉奈子
松下創一 鈴木優梨菜 河野純一

